

各位

上場会社名 株式会社 リョーサン
 代表者 代表取締役 社長執行役員 稲葉 和彦
 (コード番号 8140)
 問合せ先責任者 執行役員 企画本部長 高橋 則彦
 (TEL 03-3862-3816)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	110,000	1,600	1,700	1,200	51.22
今回修正予想(B)	121,000	3,600	3,700	2,700	115.24
増減額(B-A)	11,000	2,000	2,000	1,500	
増減率(%)	10.0	125.0	117.6	125.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	97,191	1,252	1,675	1,485	63.39

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	223,000	3,700	3,700	2,600	110.98
今回修正予想(B)	234,000	5,700	5,800	4,200	179.27
増減額(B-A)	11,000	2,000	2,100	1,600	
増減率(%)	4.9	54.1	56.8	61.5	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	219,884	4,628	5,122	4,586	195.78

修正の理由

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想は、売上面では産業機器、情報通信やコンシューマ向けが堅調。利益面では、当第1四半期において相対的に利益率の高い製品の販売が好調だったこと、在庫回転が進み同関連費用が縮小したことに加え、当初想定よりも円安で推移したこと等が寄与いたしました。また、当第2四半期も高利益率製品の販売が一定程度継続することを見込んでおり、上方修正することといたします。

通期連結業績予想は、新型コロナウイルス感染症の影響や半導体需給の逼迫等により市場環境が依然として不透明であることを勘案し、上記のとおりといたします。

以上